



林 則行
HAYASHI NORIYUKI

千代田区議会 林則行

所属委員会
環境文教委員会
議会運営委員会
駅及び駅周辺環境整備特別委員会

代表質問(要旨)

区の目標人口は、5万人であったが達成する。基本計画改定に当たり、新たな目標人口を設定するべきではないか?また、職員定数条例を改正して区職員を増員するべきではないか?

答弁 目標人口の設定については慎重に検討する必要がある。職員が区政運営の原動力であり、様々な行政課題に対応できるよう事務職・保育士等の専門職についても増員する。

特別養護老人ホームの入所申込者は230人超。100人規模の施設を整備する必要なのでは?介護老人保健施設の整備を4年以内に行えるか?

答弁 入所申込者の中で約100人が在宅介護の限界を感じているので区有地を活用して整備する。老健施設は医療機関との併設で整備する。

老朽化した麹町保育園を公設公営・100人規模で一刻も早く一番町の旧園舎を解体し整備する予算が計上されたが整備スケジュールは?三番町仮園舎の活用方針は?区立保育園の役割と運営方針は?

答弁 麹町保育園の整備は早急に進める。三番町仮園舎は、都市計画法・建築基準法の必要な手続をして待機児童対策に。区立保育園4園、区立こども園2園、区立幼稚園6園の公設公営12園体制は堅持する。

詳しくは、千代田区議会ホームページ<http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp/> をご覧ください。

キリトリ

FAX送信用紙

あなたの声をお寄せください!

住所 〒

電話番号

(フリガナ)
氏名

性別 年齢 職業

千代田区議会へのご要望・ご意見をお書きください。
ご要望・ご意見(高齢者福祉・子育て施策・防災対策など)

キリトリ

千代田区議会 新しい千代田
〒102-8688 千代田区九段南1-2-1(千代田区役所7F)Phone:03-5211-3671
FAX:03-5211-3025
E-mail:info@new-chiyoda.jp

千代田区議会



議 会 報 告

The Chiyoda Assembly Activity Report No.18

発行:千代田区議会新しい千代田 住所:千代田区九段南1-2-1 千代田区役所7階 電話:5211-3671 FAX:5211-3025 E-mail:info@new-chiyoda.jp



高澤秀行


一般質問
スポーツ振興の
充実に向けて



はやお


一般質問
子どもの
予防接種への
総合的な対策について

千代田区議会
第1回定例会



河合良郎

一般質問
いじめ対策について
千代田区
PRキャラクター



林 則行

代表質問
人口五万人回復その後
介護老人保健施設の整備
麹町保育園の整備

千代田区議会の行政委員
委員並びに非常勤の監
査委員の報酬及び費用
弁償に関する条例の一部
を改正する条例に対す
る修正案

永田社一議員が本会議の一般質問で不穏当な発言

↓

地方自治法第132条の処分要求、懲罰動議が提出

↓

議会運営委員会で全員賛成(12名)により処分を決定

↓

本会議で全員賛成(24名)により処分を決定

↓

永田社一議員が本会議で陳謝

↓

陳謝文

私は3月7日の継続会における一般質問の中で不穏当な表現を用い誠に申し訳ありませんでした。議会の品位を保持し、秩序を守るべき議員の職責にある者として、ここに深く反省し陳謝します。

平成25年3月11日
千代田区議会議員 永田社一

平成25年度予算(一般会計)

総額 467億5451万2,000円

賛成 20
・自由民主党議員団
・新しい千代田
・公明党議員団 他

反対 4
・日本共産党区議団
・ちよだの声民主

皆様の意見を
お聞かせください。
千代田区議会
「新しい千代田」に
電話・FAXで、お気軽に
ご相談ください。
電話:5211-3671
FAX:5211-3025
E-mail:info@new-chiyoda.jp

区長提出議案1(1議案可決)
(仮称)高齢者総合サ
ポートセンターと九段坂
病院の合築整備事業に
関する工事施工協定の
締結について

議員提出議案3(3議案可決)
公共施設整備
特別委員会の
設置について

千代田区議会の
第1回臨時会

千代田区議会の
第1回臨時会

千代田区議会の
第1回臨時会



はやお 恭一

千代田区議会 はやお恭一

所属委員会
企画総務委員会
議会運営委員会
商工観光施策特別委員会

一般質問(要旨)

すでに費用助成されている4種類の小児の予防接種(ヒブ・肺炎球菌・水痘・おたふくかぜ)について導入前後の比較を含めた評価について。

答弁 助成導入後の本区の4種類の小児ワクチン接種率は全国平均よりも高く、例えば細菌性髄膜炎の発生率はワクチン普及と共に激減(H19年175人→H23年26人：全国)。これら4種類とHPVワクチンを25年度から全額助成へ拡充する。

WHOが定期接種化を推奨している10種類の小児の予防接種のうち、残る2種類のワクチン[B型肝炎][ロタウイルス]への今後の対策の方向性は？

答弁 国の動向を踏まえ検討を進める。

詳しくは、千代田区議会ホームページ<http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp/>をご覧ください。



かわい よし 郎

千代田区議会 河合良郎

所属委員会
生活福祉委員会
公共施設整備特別委員会
商工観光施策特別委員会

一般質問(要旨)

いじめ対策について、集団生活が生徒を「怪物」にし「利害計算」のもとに変えるメカニズムを持っているかもしれない。原因の構造・問題意識・実態把握等、区の認識を問う。

答弁 人権意識の遅れ社会の歪みが影響。傍観・随従者の意識など学校と教育委員会の問題意識の低下が課題。対策は「いじめ相談ホットライン」の対応・調査主旨に沿うデータ取得・学級集団における人間関係の実態把握・固定的・閉鎖的集団に於いて小集団を構成し多様な人間関係をサポート・警察との連携強化。市民社会の犯罪は学校でも犯罪と認識。ピア・サポートプログラムは主旨を踏まえ育成を図る。

ソーシャルコミュニケーターとしての千代田区PRキャラクターの検討状況。

答弁 各部と連携、前向きに検討。

一般質問(要旨)

2020年、オリンピック・パラリンピックの東京招致活動などでスポーツ振興の気運が高まりつつある、介護予防、医療費削減の面からも更なるスポーツ振興を進めるべきだと考える。特にラジオ体操や散歩を含めたウォーキングなど手軽にできる運動に参加しやすい仕組みを考えることが必要だと思うがいかに？

答弁 スポーツ習慣によって生活習慣病の予防、改善が図られている。改定千代田区スポーツ振興基本計画ではスポーツの概念を広げ、史跡などをめぐる散歩や、日常生活における運動もスポーツと捉え、スポーツ実施率の向上、区民のスポーツを支える環境づくり、スポーツを通じたコミュニティの活性化を基本目標に、スポーツ振興の充実を行っていく。

詳しくは、千代田区議会ホームページ<http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp/>をご覧ください。



たか さわ ひで ゆき 高澤秀行

千代田区議会 高澤秀行

所属委員会
生活福祉委員会
公共施設整備特別委員会

新たに設置した特別委員会

公共施設整備特別委員会(設置理由要旨)

本区では、区民生活に不可欠な福祉施設や教育施設などを計画的に整備しており、平成22年に9月に策定した「(改定)千代田区第3次基本計画」に基づき、麴町中学校の改築や日比谷図書文化館の改修整備、神田保育園の改築、さらに今後の高齢者福祉の拠点となる(仮称)高齢者総合サポートセンターなどの施設の整備を進めてきているところ。

少子高齢化が進行するとともに、価値観が多様化する中、現役世代の減少による税収減が見込まれる厳しい財政状況を踏まえつつ、保育需要への対応、高齢者福祉の充実など区民ニーズに対応すべく、効果的効率的な施設整備を図っていく必要があります。

また、執行機関では、組織整備を行い施設白書を作成中だが、老朽化する既存施設の維持管理や更新等についても適切な対応が求められています。

さらに、千代田区財産活用方針が平成22年12月に策定され、低未利用の区有財産の現状やその活用の大まかな方向性が示されているものの、公共施設の整備を検討するにあたり具体的な低未利用区有地の活用の検討が課題となっています。

こうした状況を踏まえ、区有財産の現状や課題を整理し、財政状況も勘案しながら施設整備について総合的に検討し、改定される基本計画の期間中に整備すべき施設については、その実現に向け具体化を図っていく必要があります。

特に、竣工後41年を経過しているスポーツセンターの更新や、特別養護老人ホームや介護老人保健施設については、早急な検討が求められています。

そうしたさまざまな課題に対応し、区有財産の活用や必要な施設整備について、調査検討を行う必要があることから、特別委員会の設置を提案するものです。

商工観光施策特別委員会(設置理由要旨)

千代田区内には、JRや地下鉄各線、路線バスなど公共交通機関が整備されており、都内や郊外へのアクセスも充実した環境は、区内の事業者にとって大きなメリットがあります。

また、美術館や劇場などの文化芸術施設も充実し、余暇活動を満喫できる環境も整っており、日本の中心地として情報発信の優位性も高く、区内で事業活動するうえでの基本的な都市基盤も整備されています。

さらに、皇居をはじめとする数多くの名所・旧跡が点在しており、その中には日本の歴史を刻んだ建造物や文化・芸術施設、更に、歴史の舞台となった場所などが、数多くあります。

一方、江戸時代からの成熟した文化を基礎とした特色ある文化芸術と、地域が互いに支え合い尊重し合い、祭りなどの行事が世代を超えて生活に根付いているといった独自の地域文化が形成されています。

千代田区は、そのような恵まれた都市基盤や文化的資産、観光資源や歴史に根ざした地域文化を活かした大きな優位性があるにもかかわらず、これらの潜在的な資源を商工観光施策に活用しきれていないのが現状です。

そのため、こうした資源を活かした「千代田区独自の価値や魅力」を創出していくことが必要であり、歴史や特色ある文化に基づいた新たな観光施策・商工振興などを総合的かつ集中的に調査研究し、一日も早く活用策を示すことが急務です。

そこで、議会全体で議論し、区民・執行機関・東京都・周辺自治体・学識経験者・関係団体の方々と情報交換を行い、調査研究する必要があることから、特別委員会の設置を提案するものです。